

## 次世代高感度 HBV マーカー測定の新薬開発における臨床的有用性に関する研究

### 1. 研究の対象

札幌厚生病院 消化器内科（肝臓内科）において「データベース登録および試料提供のお願い」に同意をされている患者さま

### 2. 研究目的・方法

本研究では全自動化学発光酵素免疫測定装置ルミパルスシステム用のHBVマーカー測定試薬について、最新の肝臓疾患研究に基づいた新たな臨床有用性の検討を行うことを目的としております。

なお、本研究の研究期間は研究許可日～2025年03月31日までです。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

すでにご提供いただいた凍結保存検体を利用します。患者さまからのご希望があれば、その方の臨床情報は研究に利用しないように配慮いたします。なお、本研究は検体容器および結果報告書には、検体に関する個人情報が入らないように匿名化処理を行います。

### 4. 研究組織

JA 北海道厚生連 札幌厚生病院 消化器内科（肝臓内科） 中島 知明  
富士レビオ株式会社 研究開発本部 研究開発企画課 大隈 貞嗣

### 5. 情報の提供先・提供方法

評価実施施設（富士レビオ株式会社）へ保存血清を提供する。

### 6. 研究の資金と利益相反

共同研究契約に基づき富士レビオ株式会社から資金提供を受けて実施します。資金提供が研究結果に影響を及ぼすことがないように、研究の透明性、信頼性の確保を図りながら研究を実施します。

### 7. お問い合わせ先

JA 北海道厚生連札幌厚生病院 （電話：011-261-5331）

研究責任者：消化器内科（肝臓内科） 中島 知明

問い合わせ担当者：消化器内科（肝臓内科） 中島 知明